

CAT® 928G

# 928G

ホイールローダ

STANDARD BUCKET CAPACITY: 2.2m<sup>3</sup>  
FLYWHEEL POWER: 93kW (127PS)  
OPERATING WEIGHT: 11,100kg



**CATERPILLAR®**



# New Generation

新たなフォルムにこめた、次世代の価値。



写真はオプション装着車です。

人や作業にとって、より価値ある性能を追求し、マシンのあるべき姿を原点から辿っていくと、まったく新しい姿が見えてきました。CAT Newホイールローダ、928G誕生。徹底したエネルギーの有効利用と作業環境の向上。そこからもたらされる、クラスをこえた生産性。流れるようなフォルムの奥には、独創のテクノロジーとメカニズムが、常に「次代」を見ええた多くの価値がこめられています。New Generation — Gの名を冠するCATホイールローダの未来像。ひとつの時代が終わわり、新しい時代が始まります。

## 928G

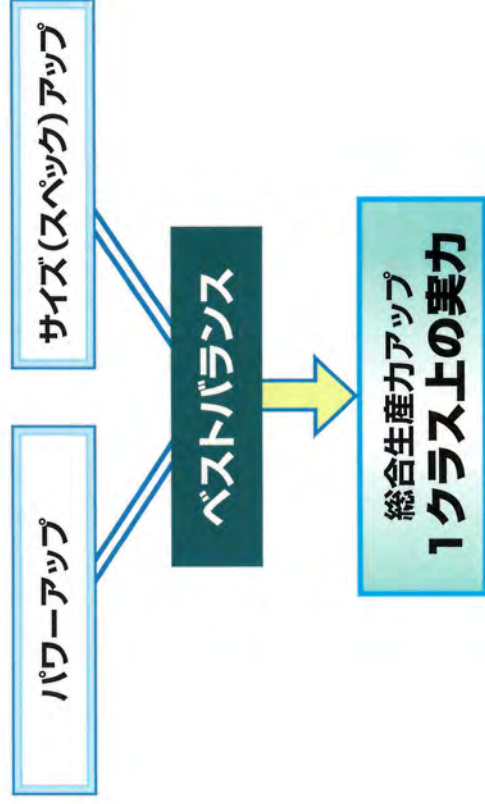
ホイールローダ

STANDARD BUCKET CAPACITY: 2.2m<sup>3</sup>  
FLYWHEEL POWER: 93kW (127PS)  
OPERATING WEIGHT: 11,100kg



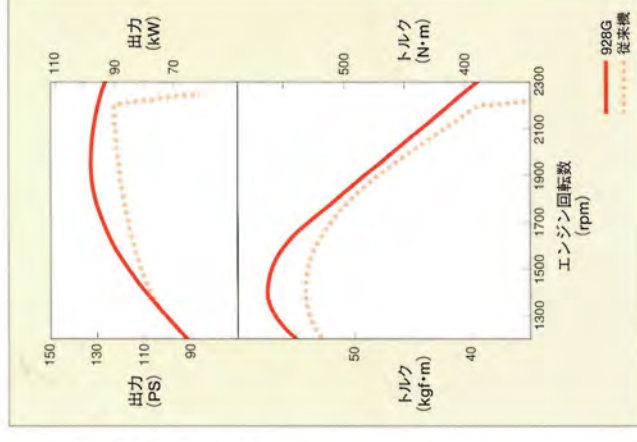
# パワーだけではない、サイズだけでもない。 生産性アップのためのベストバランス。

いたさらにスペースだけを求めず、パワーをより有効に活用する。  
実作業での効率をさらに上げ、ロスを限りなくおさえることで、  
作業性能の向上を図る、CATの「パワーマネジメント」思想。  
928Gに息づくこのメカニズムこそが、生産性アップへの真の解答です。



## 実作業域でのパワーを飛躍的に高めた CAT3116T型エンジン搭載。

徹底した効率の追求により低燃費と高生産性の両立を目指す、CAT「パワーマネジメント」思想。928Gに搭載されたCAT3116T型エンジンでは、それを更に推し進めました。いたさらに馬力を引き上げるのではなく、トルクライズを大幅に向上させる。このCATエンジンならではのタフな造りが可能としたセッティングにより、燃料消費を抑えつつ、実作業域での飛躍的なパワーアップを達成しました。過酷になるほどその真価を発揮する粘り強さで、作業をよりパワフルにリードします。



## パワーアップにもとづく効果、 バケット/油圧システムの強化。

- 容量アップの新型バケット  
車両のパワーアップに合わせ、2.2m<sup>3</sup>に大型化した新型バケットを装着。底辺部が長くフラットな新形状を採用し、ストックパイルなどへの食い込み性が向上しました。
- さらに強力になった油圧システム  
油圧ポンプ吐出量のアップと、各シリンダ径の大型化により、リフト力、掘起力の大幅な強化を達成しました。しかもトルクライズ向上により重負荷時でもエンジン回転の落ち込みが少なく、十分な油量を確保。けん引力のマッチングにも優れ、よりスピーディに、よりパワフルに作業をこなします。



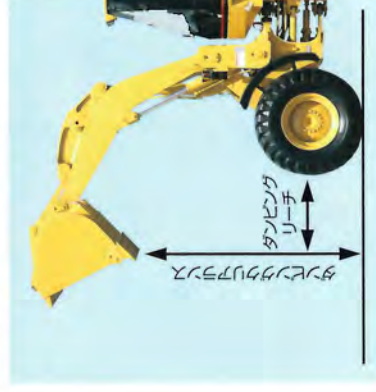
バケット容量  
**2.2m<sup>3</sup>**

リフト力 (バケット地上位置)  
**24%UP**  
掘起力 (バケット地上位置)  
**8%UP**  
リフト力 (ダブルストール時)\*  
**55%UP**

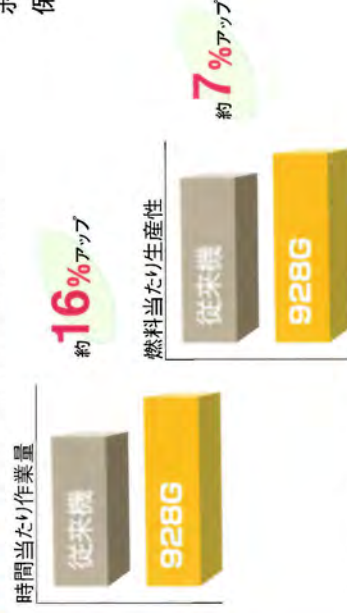
\*ストールパイルにバケットを食込ませて停止し、フルチャルトの状態。

## 作業エリア大幅拡大、 車両安定性もさらにアップ。

強化された油圧システムに対応し、リフトアームを刷新。ダンピングリアランス/リーチを大きく伸ばし、作業範囲の拡大を実現しました。さらに車両安定性を高めるため、ホイールベースも拡大。作業装置とのベストバランスを保持し、優れた積込作業効率を発揮します。



## 928Gと従来機との生産性比較



※トラック積込作業 (Vシフト) における当社テストデータにもとづく比較 (従来型を100とする)





# 「オペレータ効率」というコンセプト、 新操作環境からのアプローチ。

運転時間の経過とともに増える「疲労、ストレス」という問題。

操作環境におけるその原因をひとつひとつ分析し、そこに求められる新たな「快適さ」を、私たちは実現しました。心地よく、乗りやすい。人を活かす空間こそ生産性向上の要です。



**ROPS** Rollover Protective Structure  
転倒時運転車保護構造

**FOPS** Falling Object Protective Structure  
落下物保護構造

オペレータ耳元騒音値

**74dB(A)** (ハイアイドル、エアコンON時)

## 3次元コンピュータを駆使して生まれた、 まったく新しい居住空間。

広さ、明るさ、質感や使い勝手など様々な角度から進化を遂げた、最新のROPS/FOPSキャブを搭載。3次元スーパーコンピュータによる高度なシミュレーション設計を駆使し、各部の配置やデザインなどを入念に検討。さらに、吸音材使用による室内騒音の低減など、次世代マシンにふさわしい優れた運転環境を実現しました。

\*1、\*2はISO(国際標準化機構)及びSAE(米国自動車技術協会)の規格によります。

\*2は労働安全衛生法によるヘッドガードの機能も満たします。

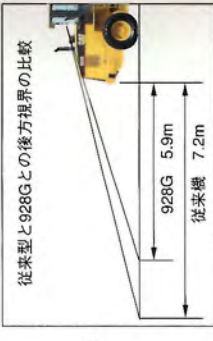


## 見たいところのすべてに目が届く。 パノラマ感覚の前後ワイドビュー。

キャブの総ガラス面積が従来に比べ、約32%もアップ。ピラーレスのシリコンボンデッドガラス採用で、パノラマ感覚のワイドビューを確保しました。さらにエンジンフードの傾斜により後方への視界も格段に広がり、作業の安全性向上にも大きく貢献します。

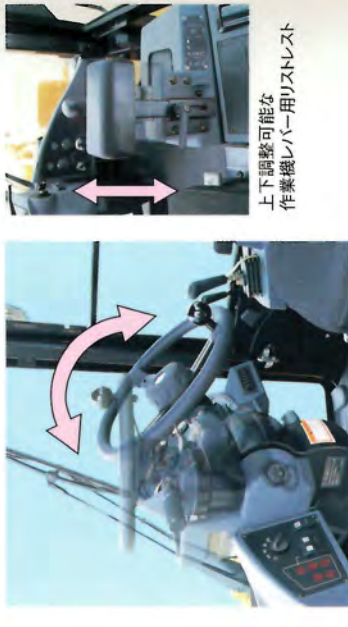
キャブガラス面積

**32%UP**



## 快適な運転のためにかかせない、 様々なポジション調整機構。

オペレーター一人ひとりの体格や姿勢にに応じ、疲れの少ない運転ポジションを確保できるように、ステアリングやシートなど各部に調整機能を装備。自分だけの最適コックピットを創り出すことができます。



ファブリックサスペンションシート  
(巻き込み収納式シートベルト装備)

メータ部一体チルト式ステアリング

上下調整可能な  
作業機レバー用リストレスト

## 作業にゆとりをもたらず、アメニティ装備の数々。

快適な作業のために、インテリアの内外からオペレータをサポートする、様々なアイテムを装備しました。細部にまでこだわった使い勝手の良さを実感してください。

- ウォークスルー設計の運転フロア & 180度フルオープンドア  
左右両方から乗り降りできる、便利なウォークスルー設計。運転席のドアはどちらも180度開閉可能です。
- 外気導入式の大容量エアコン  
優れた冷暖房能力に加え、キャブ内をクリーンに保つブレンダリングファンが標準装備です。(新フロアガス対応)
- ウォッシュ付きロックアップ  
ロードワイパー  
大きな拭き取り面積を確保。
- 便利な収納スペース  
フタ付き小物入れやカップホルダーなどを用意。
- カセット付  
AM/FMラジオ  
(ステレオ)
- 足もとソフトに、  
ラバー製インテリアマット



- 上下スライド式ウインド  
左右のドアウインドが、上下にスライド可能。外部との会話や、換気などに便利です。





# 人へのやさしさは、作業へのゆとり。操作システムにこめたハイテクノロジー。

優れたヒューマンサポートこそ、生産効率向上への鍵がある。マシンの操作システムを考えると、私たちは常にそこに着目します。テックのレベルを問わず、誰もが優れた性能を発揮できる。これこそがテックノロジーのはたす大きな役割なのです。

## シフト操作からオペレータを解放、電子制御フルオートマチックトランスミッション。

アクセルコントロールによって、負荷に応じた最適な速度段をマイコンが選択（オートモードON時）。頻繁なシフト操作からオペレータを解放し、よりスムーズなコントロールを可能にします。マニュアルシフトへの切替えもワンタッチでOK。現場や好みに応じた使い分けも簡単に行えます。



軽いタッチで使いやすい電気式トランスミッションレバー



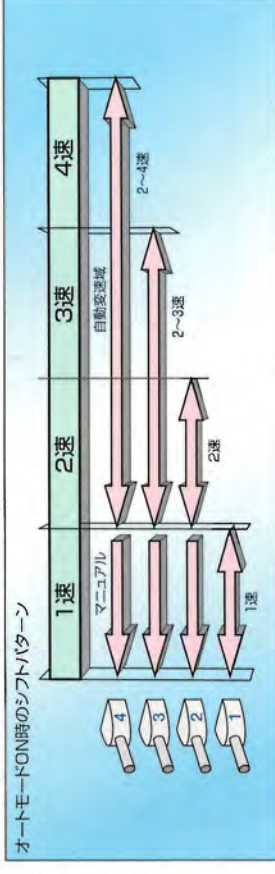
オートモード切替えスイッチ

## ワンタッチで機敏なシフトダウンが行える、イージーシフトシステム。

スイッチひとつで前後進とも4速からのシフトダウンが可能。イージーシステムを装備。一連の作業動作がよりスムーズに行えます。



## 除雪作業・ロード&キャリアーに最適



- 前後進とも2速から任意の速度段まで車速に応じて自動変速。
- 2速 ⇨ 1速へのシフトダウンもワンタッチ。かき上げ作業など、ここ一発のパワーが素早く得られます。
- オートモードON時は常に2速発進。積込性能を重視したシステムです。

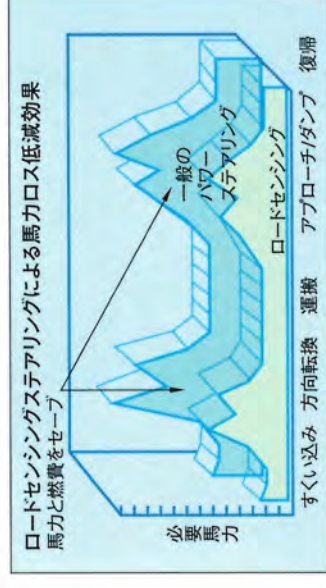
## インチャージ操作もラクラク、トランスミッション ニュートライザ カットオフ。

左側のブレーキペダルがスイッチひとつでインチャージペダルに早変わり。傾斜地での積込作業などでインチャージ操作が必要な場合も、ワンタッチで素早くスムーズに行えます。



## ロードセンシングシステム採用、高効率パワーステアリング。

ステアリング操作に応じて必要な油圧を必要最低供給するロードセンシングシステムを搭載。一般のパワーステアリングに比べてステアリングポンプによるエンジン馬力のロスが少ないため、操向時のパワーダウンや無駄な燃料消費が減少、生産性の向上に貢献します。



## 軽い操作と素早いレスポンス、作業機コントロールレバー。

油圧パイロット式で軽く、素早く操作が行える、作業機コントロールレバー。パワーアップした油圧システムを自在に操る、オペレーションの要です。

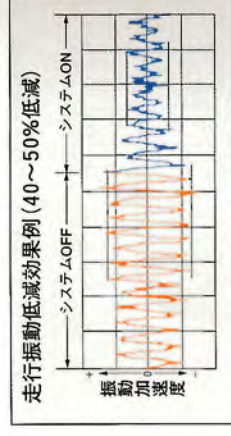
## 見やすく機能的なモニタパネル、集中表示の新型5連メータ。

車両各部のチェックに役立つEMS (エレクトロニックモニタリングシステム) や各種スイッチ類をコントロール左右に配置した新型モニタパネル。さらにステアリングセンターには、大きく見やすい丸形の5連メータを採用。いずれも目にやさしいグリーン透過照明付きです。



## 振動を抑え、乗り心地を向上させる、ライドコントロールシステム。(オブション)

走行中の車体揺れを低減し、快適な乗り心地を維持するCATライドコントロールシステムをオブションで用意。



CATが20年以上の実績を誇るシステムです。

## スリップを防止し、タイヤ寿命の延長に役立つ高機能システム。(オブション)

- ノースピンディファイアレンシャル (リヤのみ)  
悪路などで片方のタイヤが空転した場合でも、もう一方のタイヤへ駆動力が伝わり、スムーズな脱出が可能です。
- リミテッドスリップディファイアレンシャル (フロント&リヤ)  
左右輪への駆動力の配分を、状況に応じてきめ細かく、しかも自動で行います。様々な場面で高い走破力を発揮します。



写真はオブション装着車です。

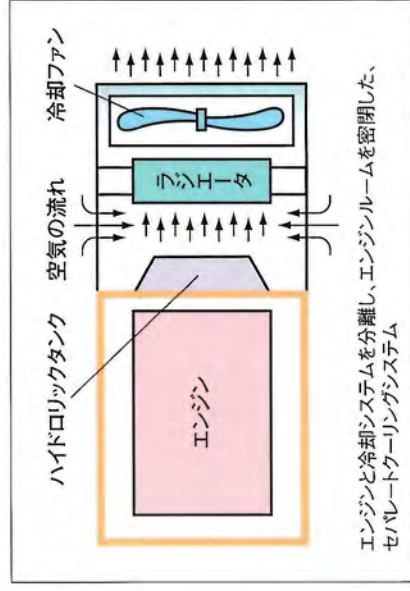


# キークワードは「やさしさ」の追求、 環境や人の立場から考える、配慮の数々。

誰もが安心して仕事に向かえるために、何をなすべきか。私たちは、建設機械に求められる次なる価値を知っています。安全性やサービス性、パーツやオイルの性能にいたるまで、考え、選り抜かれた数々の配慮、設計。環境や人に対するやさしさこそが、次代へのキークワードです。

## エンジン騒音を大幅にカットする、 セパレートクーリングシステム。

冷却システムとエンジンを分離したセパレートクーリングシステムを採用。エンジンルームを密閉する構造が、騒音の大幅な低減を実現します。

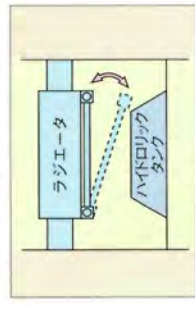


## ガウルディングでフルオープン、 シンプル&イージーメンテナンス。

エンジンフードには左右に大きく開く、ガススプリング付ガウルディング式を採用。大きな開口部でエンジン回りの点検・整備がラクに行えます。またラジエータファン部やオイルクーラもヒンジ開閉式なので、清掃や修理などサービス性に優れています。冷却ファンは油圧駆動なので、ファンベルトがなく、調整が不要です。



ラジエータファン部がヒンジで開閉可能



スイング式オイルクーラ

## 環境や人へ、 やさしさと思いやりに満ちたマシン作り。

周囲の環境や人に対する細やかな思いやり。これもCATが目指す大切な設計思想です。

- エアコンの冷媒には、新フロンガスをいち早く各車に採用し、オゾン層の保護に対応。
- 排出ガスによる影響にも配慮し、世界中の規制値を高いレベルでクリアするクリーンエンジンを搭載。
- すべてのフィルタ類は、立ち位置に取り付けられ、交換の際にオイルや燃料がこぼれないよう配慮。
- すべてのメンテナンスポイント・ゲージ類はすべて地上から点検や交換ができるよう配慮。
- クーラントの成分には、自然への影響が少なく、交換サイクルが長いものを使用。



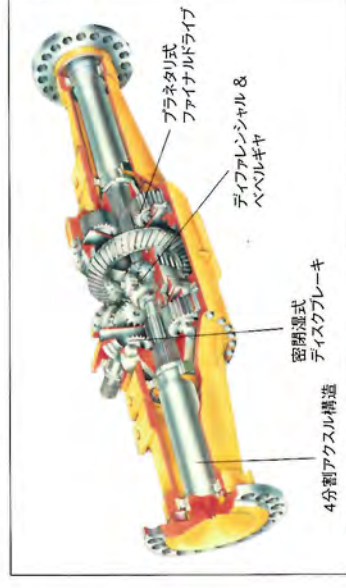
建設省指定排出ガス対策型建設機械



建設省指定低騒音型建設機械

## 密閉湿式ディスクブレーキ& インボードアクスルデザイン。

強力な制動力と、微操作性に優れ、メンテナンスの不要な全油圧式の密閉湿式ディスクブレーキを装備。ブレーキディスクやファイナルドライブ、アクスルなどを完全密閉し、水や泥の侵入を防ぐインボードデザインを採用し、信頼性を高めています。



## 油圧システムの信頼性を高める、 フィルターシステム。

作動油フィルターをバイパスラインに装着することで、急な圧力上昇や油圧系統の振動などからの影響を受けにくくなり、油圧システムの信頼性が大きく高まりました。

## 様々な状況を想定し、マシンの各部に 息づく「セーフティベスト」の思想。

- 独立2系統式ブレーキライン  
前後輪が別系統のため、万一片側にアクシデントが発生しても、もう一方のブレーキが作動します。
- サプリメンタルステアリング (オプション)  
万一エンジンが停止しても、電動モーターでステアリングポンプを作動させることでステアリング操作が可能です。
- ミッションレバーニューラルスタート  
レバーがニューラル位置になればエンジンが始動しない設計です。
- 360度ファンガード  
誤って手などをささないために、目の細かいファンガードを冷却ファンの全周に装着しています。
- シートベルト  
インターナルROPSキャブとの組み合わせで、さらに高い安全性を確保しました。
- 大量のハロゲンライト  
キャブ前後に4灯、フロントにも2灯のハロゲンライトを装備。大量で安心作業が行えます。

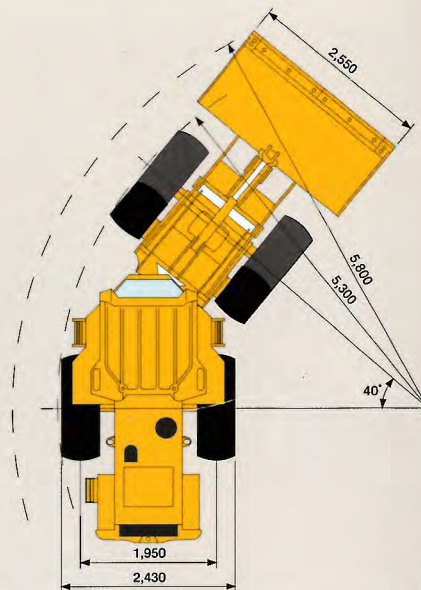
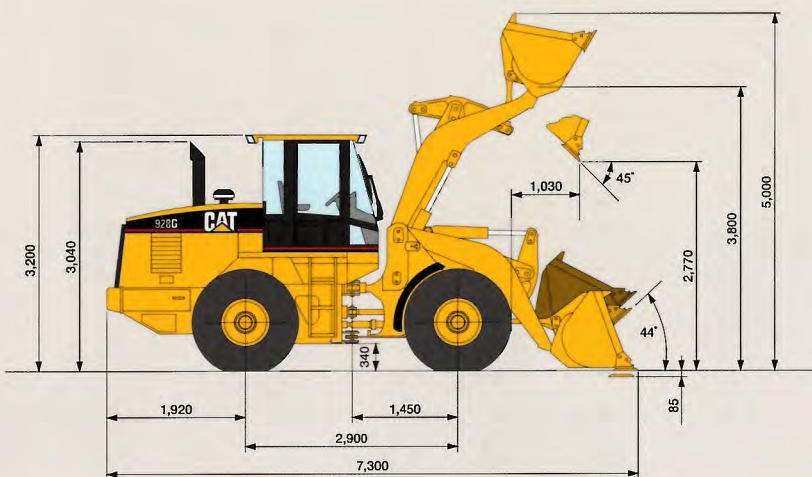


写真はオプション装着車です。



## ■ 外形図及び作業範囲

# 928G



単位：mm

## ■ 仕様

● 運転整備質量	kg	11,100
● バケット容量	m <sup>3</sup>	2.2
● 登坂能力	度	25
● 最小旋回半径 (最外側)	m	5.8

### ● 走行速度

前進1速/後進1速	km/h	6.8/6.8
前進2速/後進2速	km/h	12.2/12.2
前進3速/後進3速	km/h	21.2/21.2
前進4速	km/h	34.5

### ● 主要寸法

全長	mm	7,300	
全幅	車体	mm	2,430
	バケット	mm	2,550
全高 (キャブ上端まで)	mm	3,200	
ホイールベース	mm	2,900	
トレッド (前後輪とも)	mm	1,950	
最低地上高	mm	340	

### ● エンジン

名称	CAT3116T型ディーゼルエンジン	
型式	4サイクル水冷直列直噴式ターボチャージャー付き	
シリンダ数×内径×行程	6-105mm×127mm	
総行程容積	cc	6,600
定格出力	kW	93(127PS)
定格回転数	rpm	2,300

## ■ 装備品

### ● 主な標準装備品

2.2m<sup>3</sup>製品用ゼネラルパーパスバケット (ボルトオンカッティングエッジ付)  
17.5-25, 12PR (L-3) チューブレスタイヤ  
3ピースリム  
密閉加圧式インターナルROPSキャブ  
外気導入式エアコン (新フロンガス対応)  
カセット付AM/FMラジオ (ステレオ)  
フロント&リア間欠ワイパー (ウォッシュ付)  
ファブリックサスペンションシート (シートベルト付)  
シガーライター/灰皿/室内灯/コートフック/ルームミラー  
建設省認定排出ガス対策型エンジン  
フルオートマチックトランスミッション

イージーシフトシステム  
メンテナンスフリーバッテリー  
電気式トランスミッションレバー  
ロードセンシングステアリング  
トランスミッションニュートラライザカットオフシステム  
エアインターヒーター  
電動燃料ポンプ  
バケットポジション&自動リフトキックアウト  
車検装備品  
工具一式

### ● 主なオプション・アタッチメント品

ライドコントロールシステム  
サブリメンタルステアリング  
サンシェードデカル  
除雪仕様車  
2.1m<sup>3</sup>掘削用バケット  
リヤカウンタウエイト  
エアサスペンションシート  
ノースピンディファレンシャル  
リミテッドスリップディファレンシャル

### ● トランスミッション

型式	カウンタシャフト式パワーシフト
速度段数	前進4段、後進3段
トルクコンバータ型式	3要素1段1相式

### ● ファイナルドライブ

型式	プランナリ式
----	--------

### ● タイヤ

サイズ	17.5-25, 12PR (L-3) チューブレスタイヤ
-----	-------------------------------

### ● ブレーキ

作業用	前後輪独立全油圧式密閉湿式ディスク
駐車用	推進軸制動内部拡張式

### ● ステアリング

型式	フレーム屈折式パワーステアリング	
操向角度 (左右各)	度	40

### ● 容量

燃料タンク	ℓ	230
冷却水	ℓ	40
クラックケース	ℓ	20



928Gは建設省指定排出ガス対策型建設機械です。

納期・仕様等はお問い合わせ下さい。



本社：東京都世田谷区用賀四丁目10-1 〒158-8530 TEL.03-5717-1121  
営業本部：東京都世田谷区用賀四丁目10-1 〒158-8530 TEL.03-5717-1155

● 資格 (車両系建設機械運転技能講習・大特免許) 取得のご相談は各教習センターへ

エス・シー・エム教習所株式会社 [労働基準局長指定教習機関]

相模教習センター：0427-63-7103 秩父教習センター：0494-24-7319 東関東教習センター：0471-33-2126  
近畿教習センター：0726-41-1125 明石教習センター：078-942-6955

労働安全衛生法に基づき機体重さ3トン以上の「車両系建設機械 (整地・運搬・積込・掘削・解体) の運転」には指定教習機関の行う「技能講習」を受講し修了証の取得が必要です。

CATERPILLAR (キャタピラー) 及びCATはCaterpillar Inc.の登録商標です。

掲載写真は標準仕様と一部異なる場合があります。また仕様は予告なく変更することがあります。

お問い合わせ先